

北海道総合計画の見直しの方向性（案）

令和 3 年 2 月 北海道

1 総合計画の見直しに当たって

現在の総合計画は、「輝きつづける北海道」をめざす姿とし、世界に誇れる北海道の魅力を磨き、育て、様々な強みを生かし、人口減少・高齢化の急速な進行といった「地域の存亡に係る危機」を乗り越え、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる活力ある地域社会の形成を目指すことを、道政の基本的な方向性として定めている。

新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」という）という危機事案の発生により、道民の生活や経済、産業、地域づくりなど、様々な分野に影響が及び中、現計画においても認識していた課題がより顕在化したことに加え、全世界において人や物などの流れが抑制されるといった事象などによる新たな課題が発生した一方、人々の考え方や行動の変化に伴い、距離や地域構造など、本道にとってハンディとなっていたものが、新たな価値に転換していくといったことが生じているほか、国際的なサプライチェーンの再編や、脱炭素化の動きなど、社会が大きく変革する兆しが見え始めている。

このような時代の大きな流れに的確に対応し、「輝きつづける北海道」を実現するためには、新型コロナによる経済社会情勢の変化を踏まえ、現行の政策の位置づけの明確化や重点化、新たな課題への対応、横断的・総合的な政策の推進など、政策展開を図るための方向性を明らかにすることが必要となっており、ポストコロナを見据えた中期的な施策の推進方向を定めることとし、新たに計画においても位置づけることとする。

なお、現行計画策定後に発生した台風・大雨や地震などの自然災害、さらにはブラックアウト等の危機などへの対応についても、併せて位置づけることとする。

2 中期的な施策の推進方向

『輝きつづける北海道』をめざして ～中期的な施策の推進方向～

危機に対する強靱な社会を構築	様々な危機を克服し、弾力的に対応できる強靱で柔軟な社会の構築
北海道の真価の発揮	ハンディから転換した強みや、食・観光の価値の更なる向上など、北海道の真価の最大限の発揮
社会の変革への挑戦	世界全体で取り組むべき課題や未来の兆しの本格化など、コロナ以前への回帰を超えて、社会変革に挑戦

(1) 危機に対する強靱な社会を構築する施策の推進

(新型コロナを踏まえた認識)

今回の新型コロナのパンデミックにより、「マスク、防護服、消毒液などの感染症に対する物資の備蓄や供給体制」、「グローバル調達」、「教育、就業の確保」、「観光業や飲食業、公共交通などの持続性」、「テレワークや遠隔授業を行うためのICTの活用」、「食料やエネルギーの確保」など、これまでも認識していた課題や新たな課題が明らかになったことから、これまでの取組の更なる強化や新たな視点でのアプローチなど、社会システムを強靱化していくことが必要となった。

こうしたことを踏まえ、ポストコロナにおいては、短期的な効率性や利益の重視といった判断基準を超えて、危機発生時に機能の維持を可能とする柔軟性の向上や機能喪失を回避する手段の確保、さらには機能の不全から早期に回復する復元力の底上げといった視点による社会づくりなど、持続可能な社会システムとするための取組が必要である。

(施策の推進方向)

感染拡大防止と社会経済活動の両立が可能となる強靱な社会システムの構築をはじめ、様々な危機に対する脆弱性を克服し、弾力的に対応できる強靱で柔軟な社会の構築を進める。

- ・ 医療提供体制の再構築や社会的弱者への対応など、新たなセーフティネットの構築
- ・ テレワークの推進などによる多様で柔軟な働き方がしやすい環境の整備
- ・ サプライチェーンの強靱化、事業継続に向けた備えの促進
- ・ デジタル化の推進などによる教育・学びなどの確保
- ・ 持続可能な公共交通・物流の構築、危機リスクの分散化

など

関連するキーワード

検査体制や医療体制の再構築、危機による打撃が最も大きい社会的弱者への支援、テレワーク、サプライチェーンの再構築、ジャストインタイムに加えジャストインケース、事業継続計画（BCP）、デジタル化、リモート化、教育（学び）の確保、持続可能な公共交通・物流、食料自給率の向上、エネルギー分散、一極集中の是正、国土強靱化インフラのグレードアップ など

(2) 北海道の真価を発揮する施策の推進

(新型コロナを踏まえた認識)

新型コロナの感染拡大は、都市で働き、暮らすことの価値を見直す大きなきっかけとなったほか、危機事案発生時における東京圏への一極集中のリスクが明らかになってきた。

こうした状況の中、北海道の広域分散型の地域構造や疎という、これまでハンディとなっていた特徴が、新たな価値として再認識され、移住・定住や企業誘致などにおいて、その価値をこれまで以上に発揮することが可能となった。

また、潜在力や競争力を有している食や観光については、コロナ後の反転攻勢に向けて、高付加価値化を図るための取組や北海道ブランドの強化などが必要であるほか、北海道の基幹産業である農林水産業についても、生産性・収益性の向上などを目指した取組が必要である。

(施策の推進方向)

新型コロナの拡大に伴う価値観などの変化により、ハンディから転換し、新たな強みとなった価値の創造に加え、従来から認識されていた食・観光の価値の更なる向上など、北海道の真価の最大限の発揮に向けて取り組む。

- ・ 広域分散型の地域構造や「疎」、「寒」という環境を生かした、産業や雇用、生活の場の創出、提供
- ・ 高い潜在力を有する食・観光の更なる磨き上げやターゲットを絞ったマーケティングなど、国内外の需要の取り込み
- ・ デジタル技術の活用などによるスマート農業や林業イノベーション、水産資源の適正管理などのイノベーションによる省力化・効率化の推進
- ・ 交通インフラ整備と自動運転やMaaSが連動した利便性の向上

など

関連するキーワード

東京圏一極集中の是正、分散型ネットワークへの移行、地方への分散、寒地技術の高度化、ワーケーション、サテライトオフィス、テレワーク、移住・定住、多拠点居住、企業誘致、観光立国北海道の再構築、北海道ブランドの強化、デジタル化、スマート農業、林業イノベーション、水産資源の適正管理、自動運転、MaaS など

(3) 社会の変革に挑戦する施策の推進

(新型コロナを踏まえた認識)

新型コロナを世界中の人々が一斉に体験したことにより、一つの課題が国境を越えて世界全体に影響を及ぼすこと、また、世界各国が感染症をはじめとする国際的な課題の解決に向けて協調して取り組んでいくことの必要性が改めて認識された。

こうした状況の中、例えば、ヨーロッパなどでは環境やサステナビリティ（持続可能性）に重点を置いた新型コロナからの復興「グリーン・リカバリー」の動きが見られ、我が国においても脱炭素に向けた施策が本格化するなど、危機感の共有による世界的な課題への取組が動き始めており、道においても社会変革の動きの本格化に対応した取組が必要である。

(施策の推進方向)

人類全体が一つの経験をするという、極めてレアな経験をしたことを踏まえ、世界全体で取り組むべき課題や未来の兆しの本格化など、コロナ以前への回帰を超えて、価値観の再構築を図り、社会変革に挑戦する。

- ・ 広範に及ぶ新型コロナの影響を踏まえ、社会的課題を解決するための羅針盤となるSDGsの理念や仕組みを踏まえた施策のより一層の推進
- ・ ポストコロナにおける社会変革の基盤となるSociety5.0の実現に向けたデジタル化や新技術などの活用の推進
- ・ 気候変動問題の解決を目指し、カーボンニュートラルの実現などといった世界的な課題への先導的な取組の推進

など

関連するキーワード

政策推進基盤としてのSDGs、ESG（環境・社会・企業統治）投資、DX（デジタルトランスフォーメーション）、デジタル化による生産性革命、だれ一人取り残さないデジタル化の推進、スマートシティ、スーパーシティ、脱炭素社会、温暖化対策、ゼロカーボンシティ、カーボンニュートラル、循環型社会、気候変動、エネルギー革命、ダイバーシティ など

3 見直し方法

(1) 考え方

- ・ 現行の総合計画（H28～R7）をベースに、経済社会情勢の変化や中期的な施策の推進方向に基づき、政策の重点化や新たな課題への対応など、修正や追加を行うとともに、中期的な施策の推進方向を、今後の施策推進の考え方として、新たな章として追加する。
- ・ デジタル化の推進や脱炭素などの喫緊の課題に関する計画について、関連する施策を長期的な視点から重点的に推進するため、「重点戦略計画」への位置づけを検討する。
- ・ 新型コロナの収束が見通せない中、今後も道政や計画への影響が懸念されることに加え、年次が経過するほど、計画自体で道の考えを道民に把握いただくことが難しいことなどを踏まえ、今後、毎年度ローリングする形を検討する。

(2) 見直しのイメージ

(第1章 総合計画の考え方)

経済社会情勢の変化等に基づき修正するほか、計画の構成において、「中期的な施策の推進方向」を第3章の前に新たな章として追加。

(第2章 北海道の「めざす姿」)

めざす姿については、基本的に変更しないが、個別の記述は、経済社会情勢の変化等に基づき修正。

(第3章 政策展開の基本方向)

「中期的な施策の推進方向」に基づき政策の推進方向を点検するほか、経済社会情勢の変化等に基づき修正

(第4章 地域づくりの基本方向)

経済社会情勢の変化等に基づき修正

(第5章 計画の推進)

重点戦略計画の追加や計画の推進管理における毎年度のローリングを検討

4 スケジュール

北海道総合開発委員会に計画部会を設置し、計画の具体的内容について検討する。

区分	各種調査等	会議等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・道民、企業等意向調査 	第1回 計画部会 (たたき台の協議)
5月		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村意見照会 ・パブリックコメント 	第2回 計画部会 (素案の協議、意向調査結果報告等)
7月		
8月		第3回 計画部会 (案の協議、パブコメ結果報告等)
9月		第1回 総合開発委員会 (部会からの報告、最終案の協議)
10月		計画決定

参 考 資 料

1 第1回 北海道総合開発委員会における主な意見

2 新型コロナウイルスによる影響

- (1) 経済社会情勢の変化
- (2) 道の施策及び計画への影響
- (3) 北海道総合計画における
新型コロナウイルス感染症の影響

第1回 北海道総合開発委員会における主な意見

北海道総合開発委員会の意見を「中期的な施策の推進方向」に沿って整理したもの

<社会システムの脆弱性の克服>

- 後期高齢者の増加と介護の担い手不足という問題を解決するためには、施設の集合化、統廃合も考えていくことが必要。
- デジタル化に対する支援制度の創出や人材の確保・育成。
- 企業と労働者のマッチング事業の充実、在籍出向を含めた失業なき労働移動の実現のための必要な支援が重要。
- 自然災害のリスクを感染症とともに複合的な災害と捉えた時に、どういう強靱な社会を作っていくかが重要。
- 国土強靱化のあり方も少しずつ変わってくる。インフラをグレードアップする必要がある。防災の拠点となる道の駅の整備も必要。
- 分散避難も含め、人々の意識も考えながら防災計画の再度見直しも必要。
- 日本の公共交通制度の崩壊を防ぐために、制度をもう一度見直すことが必要。
- オール北海道による支援を検討し、鉄道網や空路の維持を図ることも重要。
- 新型コロナの世界的流行は悲劇的ではあるが、デジタル化によって新しい、より良い日常を創り出す、またとない好機を私たちに与えてくれた。

<北海道の真価の発揮>

- 移住拡大や関係人口創出のためには、生産拠点や本社機能の道内移転、U I Jターン就職の促進が重要。
- 観光人材の育成、富裕層をターゲットとするなど、量より質を重視して観光消費額を上げていくべき。
- ワークেশョンやテレワークは、道庁各部をまたいだ戦略が必要。
- テレワークはコロナ禍において、労働者の命と健康を守る重要な施策。
- ワークেশョンは、企業の社会的価値の向上に繋がる。その実効性を高めるため、自治体による環境整備などに向けた支援、企業の資金力も重要。労働者側にとっては、労務管理、評価基準など制度整備が重要。

- 地方で仕事を出来るようなマインドを作っていく政策が必要。
- スマート農業の推進として、北海道smart農業推進方針に基づき環境整備を進める。

＜社会の変革への挑戦＞

- テレワークの浸透により、エネルギー消費も集中型から分散型の需要構造に変化していくと予想され、分散型のエネルギー供給方式を組み入れていく方向へ加速していく必要。太陽光発電、バイオマス発電、地産地消型の電力システムの拡充などが今後重要。
- エネルギーの安定供給は、減災や防疫の要。防災減災の備えを進めていくため、分散型のエネルギー供給構造に転換し、リスク分散を図って行くことも重要。
- AI、IoTなどの情報技術革新により、産業構造上必要とされる技能が変わるため、雇用のセーフティネットの強化が必要。
- 高齢者もICTの恩恵を享受できるよう、孤立ではなく、繋がる、そういう社会の輪を広げていきたい。
- SDGs、持続可能な開発目標の発想を、もっと広く取り入れて、社会や価値観を再構築する機会としていきたい。
- 根幹のデジタルインフラの整備が遅れている。北海道は、人が住んでいるところには高速ネットワークインフラがある、きちんとアクセスできるということを約束するぐらいの姿勢があってもいい。
- 世の中は、ビットの価値と原油等の価値が逆転している。北海道もそういった方向性を認識し、この先150年を意識して、産業、社会の仕組みを考えていかなければならない。
- 胆振東部地震といった災害の時、女性の活躍は目覚ましかった。女性の視点で人の命を守るということは、災害の時もコロナの時代でも同じことが言える。
- デジタルを使いこなせる人と、高齢者など全く使えない人もたくさんいる。マニュアルとデジタルの対応の両方を用意しながら少しずつ進んでいく必要がある。
- 新型コロナにより、長期的には、色々な方にとって元の生活に戻ることを目標にする一方で、一部には回帰できない社会の仕組が出てくると思う。その差別化が非常に重要。

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う 経済社会情勢の変化【概要】

1 新型コロナウイルス感染症への対応状況

～ 新型コロナウイルス感染症の感染状況、道の対応等を整理

- ・ 世界全体の累計感染者数1億296万人（2021/2/1）
- ・ 日本国内の累計感染者数383,698人（2021/1/31）
- ・ 北海道スタイルの定着を推進するとともに、警戒ステージにあわせた対策を実施

2 新型コロナウイルス感染症による各分野への影響

～ 各分野における新型コロナウイルス感染症の影響をデータ等で把握

生活・安心

- ・ 道内妊娠届出数（4～10月）
16,910人（対前年△1,489人）
- ・ 道内自殺者数（4～11月）
646人（対前年△14人）
※6月から11月は対前年29人増
- ・ 健康意識、オンライン診療への関心の高まり

経済・産業

- ・ 道の実質経済成長率予測
2020年度 △6.8%（対前年△6.7ポイント）
2021年度 3.1%（対前年 9.9ポイント）
- ・ 道内の新型コロナ関連倒産（1/5現在）
37件（全国7位）
- ・ 休業者数（7～9月）
7万人（対前年1万人増）
- ・ 道内有効求人倍率（12月）
0.99倍（対前年△0.29ポイント）
- ・ 完全失業者数（10～12月）
9万人（対前年2万人増）
- ・ テレワーク導入企業（6～7月調査）
20.7%（コロナ後導入16.4%）
- ・ ネットショッピング利用世帯割合（10月）
50.9%（対前年8.8ポイント増）
- ・ 道内輸出額（4～11月）
1,398億円（対前年△644億円）

経済・産業

- ・ 道産食品の輸出額（2020年上期）
241.9億円（対前年△33.5億円）
- ・ 道産牛平均価格〔黒毛和牛・雄〕（12月）
39.8万円／一頭（対前年△8.5万円）
- ・ 来道外国人数（4～10月）
5人（対前年△88.2万人）
- ・ 来道者数（4～10月）
272.5万人（対前年△606.8万人）
- ・ 道内宿泊者数（4～11月）
194.2万人（対前年△227.1万人）
- ・ 道内各空港の来道者数
3月から減少し、回復傾向にあるが低迷

人・地域

- ・ 道内高速道路の交通量、JRの利用状況
GWに大きく減少後、回復傾向であるが、依然として低調
- ・ 道内乗合バス輸送人員（4～11月）
7,791万人（対前年△3,877万人）
- ・ 道内貸し切りバス延実働車両数（4～11月）
88,857台（対前年△151,896台）
- ・ 道内ハイヤー・タクシー輸送人員（4～11月）
114.4万人（対前年△66.7万人）
- ・ 東京都から道内への転出者数（5～11月）
4,943人（全国7位）

新型コロナウイルス感染症による道の施策及び計画への影響

令和2年11月17日
北海道

1 総合計画を推進する施策等への影響

(1) 集計結果

項目	全体数	影響あり	影響なし
施策	105	56 (53.3%)	49 (46.7%)
事務事業	2,276	132 (5.8%)	2,144 (94.2%)

(2) 影響の傾向

① 内容

・ 行事・イベント・研修会の中止等

行事・イベントや会議・研修会の延期、中止や参加人数の制限・規模縮小などの影響が生じた。

【施策の例】 ・ 北方領土復帰対策等の推進(北方墓参)
 ・ 世界で活躍するトップアスリートの育成(東京オリパラ)
 ・ 道産食品の販路拡大(商談会) ・ 多様な人材の就業促進(就職・再就職支援)
 ・ 森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興(育樹祭) など

・ 外国間の渡航制限等の影響

外国間の渡航制限の影響により、貿易や国際交流に関する事業等の延期、中止などの影響が生じた。

【施策の例】 ・ 国際会議等の誘致推進(国際会議等の誘致)
 ・ グローバル人材等の育成(北海道未来チャレンジ基金による留学生の募集)
 ・ 世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(海外拠点を活用した企業支援等) など

・ 教育・子どもの環境への影響

休校による学校教育の影響等や子どもが家庭で過ごす時間が増えたことから家庭環境におけるリスクが懸念されるなどの影響が生じた。

【施策の例】 ・ 地域全体で子ども見守り育てる社会づくり(子育てに悩む道民のための相談窓口の周知)
 ・ 確かな学力を育む教育の推進(教育指導者の育成、学校や家庭における学習支援) など

・ 医療関係への影響

感染症対応のため必要な医療体制や医療従事者確保等に影響が生じた。

【施策の例】 ・ 小児・周産期医療体制の確保(助産師出向支援)
 ・ 地域医療の確保(看護職の求人) など

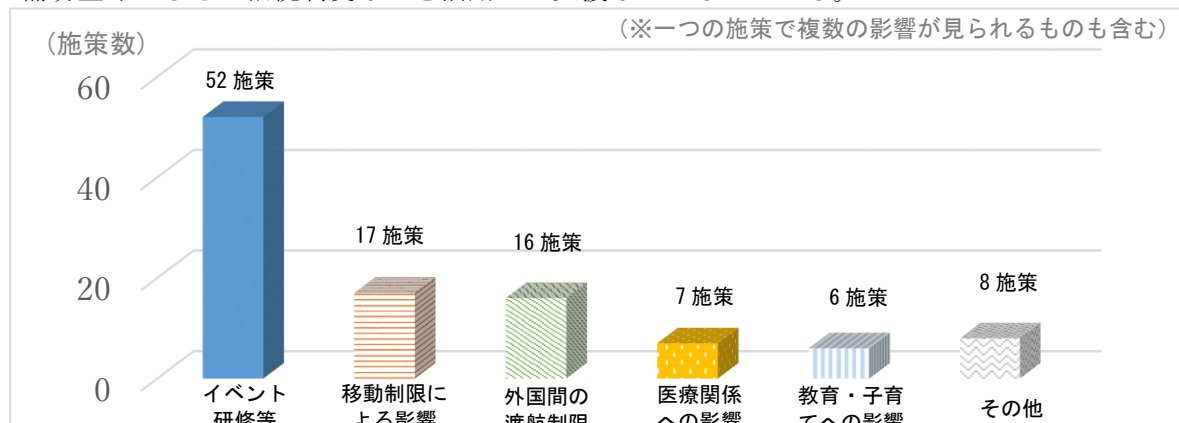
・ 移動制限による観光への影響

国内の移動制限、外出自粛要請等の影響により、観光事業などに影響が生じた。

【施策の例】 ・ 滞在交流型観光地づくりの推進(観光関連)
 ・ 誘客活動の推進(各種プロモーション) など

② 分析

- ・ 最も影響を受けたのは、それぞれの施策における国内外へのプロモーションやセミナー等の事業、技術力や能力向上などの人材育成を目的とした研修などの「行事・イベント・研修の中止等」となっている。
- ・ 「その他」の内容としては、立入制限による監査や検査の一部中止、博物館等の施設運営、補助金やふるさと納税制度などを活用した支援などとなっている。



2 特定分野別計画等への反映

(1) 集計結果

計画数※ ¹	見直す	検討中	見直さないが別の手法で対応	見直さない
184 (100.0%)	18 (9.8%)	15 (8.1%)	9 (4.9%)	142※ ² (77.2%)

※1 計画の区分

- ・重点戦略計画（重点）：喫緊の課題等を踏まえて重点的・分野横断的に推進する計画
- ・特定分野別計画（特定）：特定の分野毎の具体的な政策を推進する計画
- ・施策別計画（施策）：特定分野別計画が示す方向等に基づき策定する計画
- ・地域計画（地域）：北海道地域振興条例の規定により、地域振興を効果的に推進するため、北海道総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って広域的な連携地域毎に策定する計画
- ・管理計画（管理）：行政の組織内部で共有することを主な目的とした計画

※2 「見直さない」(142計画)の内訳

- ・計画の性質上、影響がない（ほとんどない）もの 78計画
- ・計画の方向性を変更するまでの影響はなく、見直す必要がないもの 64計画

(2) 見直しの方向性

①計画を見直す(18計画)

区分	計画名	対応の方向性	見直し時期
特定 (9)	北海道地域防災計画	避難所における感染症対策や感染症流行下における原子力災害時の防護対策に関する内容を盛り込む必要がある。	R2. 11
	北海道 ICT 利活用推進計画	「北海道 Society5.0 構想」を受け、現行計画の見直しは当初から予定していたが、新型コロナウイルスの影響により、ICT、AI、ロボットなどの未来技術の実装が急速に進んでいるため、感染症拡大防止に向けた取組の観点も考慮した上で改定作業を進めている。	R3. 3
	北海道自転車利活用推進計画	計画期間が令和2年度で満了するため、新型コロナウイルスの影響を含む社会情勢の変化による自転車の果たす役割の高まりを踏まえ、次期計画を策定する。	R3. 3
	北海道交通政策総合指針	指針の重点戦略については、推進期間が令和2年度で満了するため、新型コロナウイルス拡大の影響による公共交通需要の減少や小口宅配需要の増加など環境変化を踏まえ、新しい重点戦略を策定する。	R3. 3
	北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	計画期間が令和2年度で満了するため、新型コロナウイルス流行に伴う社会経済への影響や感染症流行を契機とした新しいライフスタイルの導入に関する記載を追加する形で、新しい計画を策定する。	R3. 3
	北海道観光のくにづくり行動計画	現行計画の計画期間が令和2年度で満了するため、インバウンドを含む観光客の激減といった新型コロナウイルスの影響も踏まえて、新しい計画を策定する。	検討中
	北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画	新型コロナウイルス感染症の影響で、一部事業の実施時期などに影響があったものの、計画の推進には滞りなく進んでいる。一方、計画期間が令和2年度で満了するため次期計画を策定する。	R2 年度中
	第5期北海道農業・農村振興推進計画	現行計画の計画期間が令和2年度で満了するため、新型コロナウイルス感染症の拡大とそれに伴う経済環境の悪化により、農産物においても需要減少などの課題に直面したことを踏まえて、新しい計画を策定する。	R3. 3

区分	計画名	対応の方向性	見直し時期
特定	北海道病院事業改革推進プラン	計画期間が令和2年度で満了することや現計画に新型コロナウイルスなどの感染症が流行した場合の対応について記載がないことから、各道立病院の機能に応じた取組等を記載の上、新しい計画を策定する。	R3. 3
施策 (2)	北海道地球温暖化対策推進計画	計画期間が令和2年度で満了するため、コロナ禍からのグリーンリカバリーや新型コロナウイルスを踏まえたライフスタイルについて意識しながら、計画の策定を行う。	R3. 3
	北海道アウトドア活動振興推進計画	現行計画の計画期間が令和2年度で満了するため、インバウンドを含む観光客の激減といった新型コロナウイルスの影響も踏まえて、新しい計画を策定する。	検討中
地域 (6)	道央広域連携地域政策展開方針	新型コロナウイルスは地域の政策展開に影響を及ぼしており、今後は、そうした影響を十分に踏まえたものとしていく必要がある。 その一方で、政策展開方針は総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って策定する必要があることから、総合計画の見直し検討の議論を踏まえ、新たな方針を策定する。	総合計画の見直し検討の議論を踏まえ策定
	道南連携地域政策展開方針		
	道北連携地域政策展開方針		
	オホーツク連携地域政策展開方針		
	十勝連携地域政策展開方針		
釧路・根室連携地域政策展開方針			
管理 (1)	Smart 道庁のすすめ方	人と人との接触を減らす観点から、時間や空間に制約されないテレワーク環境の整備と道民の利便性の向上に向けた公金収納のキャッシュレス化の取組を加速することを踏まえ、工程表の見直しを行う。	R3. 3

②見直しを検討中（15計画）

区分	計画名	対応の方向性
重点 (1)	第2期北海道創生総合戦略	各分野の個別計画における感染症の影響による点検結果などを踏まえ、創生総合戦略への反映を検討する。
特定 (11)	北海道グローバル戦略	中間年である2021年をめどに、本道を取り巻く世界情勢の変化等を踏まえ、適宜見直しを行うこととしており、コロナ禍の影響を鑑み、必要な見直しについて検討を行う。
	青函圏交流・連携ビジョン	現行ビジョンについては今年度が終期なことから、新ビジョン策定に向けて見直しを進めている。新型コロナウイルスの影響については、現時点で判断が難しいことから、引き続き状況を注視していく。
	北海道離島振興計画	現時点においては、新型コロナウイルスが本計画にどのような影響を与えるか判断が難しいことから、見直しの検討も含め、状況を注視する。
	半島振興計画（渡島地域・積丹地域）	現時点においては、新型コロナウイルスが本計画にどのような影響を与えるか判断が難しいことから、見直しの検討も含め、状況を注視する。
	北海道山村振興基本方針	現時点においては、新型コロナウイルスが本計画にどのような影響を与えるか判断が難しいことから、見直しの検討も含め、状況を注視する。
	北海道過疎地域自立促進方針	現行過疎法が今年度末で終期を迎えることから、来年度見直す予定である。新型コロナウイルスの影響については、現時点で判断が難しいことから、引き続き状況を注視していく。

区分	計画名	対応の方向性
特定	北海道協働推進基本指針	新型コロナウイルスがどのような影響を与えるか現時点で判断が難しいことから、引き続き、見直しの検討も含め状況を注視する。
	北海道人権施策推進基本方針	新型コロナウイルスによる影響をどのように方針に反映させるかは検討中である。
	北海道医療計画	計画の中間見直しの年であるため、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、医療計画のうち感染症に係る部分についての見直しを検討中。
	北海道感染症予防計画	今般の新型コロナウイルス対策の検証や、国での基本指針の改正の動きを踏まえる必要があり、現段階では見直しが必要かどうか判断できない状況。
	北海道アルコール健康障害対策推進計画	第2期計画策定年度であり、現計画には、新型コロナウイルスなどの感染症の流行等が発生した場合の対応策について記載がないため、国の推進基本計画の検討状況を踏まえながら、今後に備えた対策を追加することを検討している。
施策 (3)	北海道過疎地域自立促進計画	現行過疎法が今年度末で終期を迎えることから、来年度見直す予定である。新型コロナウイルスの影響については、現時点で判断が難しいことから、引き続き状況を注視していく。
	北海道障がい福祉計画（第5期）	今年度は、第6期計画策定年であることから、審議会等へ協議を図っている中で、各委員から新型コロナウイルスなどの感染症対策について計画に新たに盛り込む必要があるとの意見があることから、追記することを検討している。
	北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画（第7期）	今年度、第8期計画を策定しており、国から示された指針に感染症対策について記載されていたこと、計画検討協議会において構成員から御意見いただいたことを踏まえ、感染症対策について追加することを検討している。

③見直さないが別の手法で対応（9計画）

区分	計画名	対応の方向性
重点 (1)	北海道強靱化計画	新型コロナウイルスへの具体の対策については、必要に応じて、毎年策定するアクションプランに反映する。
特定 (7)	北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅱ期>	当面の施策のあり方、進め方については、経済部所管の特定分野別計画等を横断的にまとめている「本道経済の活性化に向けた基本方針」の見直しをもって対応する。
	北海道地域商業活性化方策	
	北海道小規模企業振興方策	
	北海道科学技術振興計画	
	北海道雇用・人材対策基本計画	
	北海道職業能力開発計画（第10次）	
	北海道水産業・漁村振興推進計画（第4期）	新型コロナウイルスの影響を緩和するため、推進計画に含まれる「北海道水産業の緊急対策」を取りまとめ、漁業経営の安定化や道産水産物の消費拡大などの取組を加速化する。
施策 (1)	石狩湾新港地域土地利用計画	当面の施策のあり方、進め方については、経済部所管の特定分野別計画等を横断的にまとめている「本道経済の活性化に向けた基本方針」の見直しをもって対応する。

北海道総合計画における新型コロナウイルス感染症の影響

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの ◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響					
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画	
1 生活・安心	(1) 安心して子どもを 生み育てることが できる環境づくりの 推進	A 結婚や出産の希望を かなえる環境づくり	結婚・出産環境支援の充実	0401	・セミナー、フォーラムの延期等	△		北の大地☆子ども未来づくり北海道計画		
			小児・周産期医療体制の確保*	0402	・出向支援事業に遅れ	△		△北海道医療計画		
		B 安心して子育てできる 社会の形成	子育て支援の充実	0403		△			北の大地☆子ども未来づくり北海道計画 北海道総合教育大綱	
			就業環境の整備*	0514	・シンポジウムの中止等	△			○北海道雇用・人材対策基本計画	
			北国らしい個性豊かで 活力のある住まい・まち づくりの推進*	0801		△	○		北海道住生活基本計画 北海道都市計画マスタープラン 北海道景観計画 「北の住まいるタウン」の基本的な考え方 北海道みどりの基本方針	北海道景観形成ビジョン 空き家等対策に関する取組方針 道営住宅整備活用方針 北海道高齢者居住安定確保計画 北海道住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画
			小児・周産期医療体制の確保*	0402		△			△北海道医療計画	
	C 地域全体で子どもを 見守り育てる社会 づくり	地域医療の確保*	0405		△	○		△北海道医療計画 ◎北海道病院事業改革推進プラン		
		地域全体で子どもを 見守り育てる社会づくり	0404	・コロナの影響による世帯の減収への対応等	△			北の大地☆子ども未来づくり北海道計画 北海道総合教育大綱	北海道子どもの貧困対策推進計画	
	(2) 安心で質の高い医療・ 福祉サービスの強化	A 将来にわたり安心して できる地域医療の確保	北海道公立大学法人札幌医科大学への運営支援*	0101	・附属病院改修工事の一部延期	△			北海道公立大学法人札幌医科大学中期目標	
			地域医療の確保*	0405	・研修の実施方法の変更、延期等	△	○		△北海道医療計画 北海道医療費適正化計画 北海道国民健康保険運営方針 北海道地域福祉支援計画 ◎北海道病院事業改革推進プラン	△北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画(第7期)
		B 高齢者や障がいのある 方々など住み慣れた 地域で安心して暮ら せる社会の形成	高齢者や障がいのある 人等が安心して暮ら せる社会の形成*	0406	・各種研修会の中止、延期等	△	○		北海道地域福祉支援計画	△北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画(第7期) 北海道障がい者基本計画(第2期) 北海道福祉のまちづくり指針 北海道ホームレス自立支援等実施計画 △北海道障がい福祉計画(第5期)
			北国らしい個性豊かで 活力のある住まい・まち づくりの推進*	0801		△	○		北海道住生活基本計画 北海道都市計画マスタープラン 北海道景観計画 「北の住まいるタウン」の基本的な考え方 北海道みどりの基本方針	北海道景観形成ビジョン 空き家等対策に関する取組方針 道営住宅整備活用方針 北海道高齢者居住安定確保計画 北海道住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画
	C 道民一人ひとりの生涯 を通じた健康づくりの 推進と疾病の予防	健康づくりの推進	0407	・コロナ感染症対策本部指揮室設置 ・研修、会議の中止、延期等	△	○		北海道健康増進計画 北海道がん対策推進計画 北海道歯科保健医療推進計画 △北海道感染症予防計画 北海道自殺対策行動計画 △北海道アルコール健康障害対策推進計画 北海道ギャンブル等依存症対策推進計画		
		自然環境及び生活環境 の保全	0301		△	○		◎北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	◎北海道地球温暖化対策推進計画 北海道気候変動適応計画 北海道地球環境保全行動指針 北海道水素社会実現戦略ビジョン(改定版) 北海道の水道水源保全に関する基本方針 北海道水道ビジョン 北海道水道行政推進要綱 北海道湖沼環境保全基本指針 北海道の化学物質問題に関する取組方針 北海道環境教育等行動計画 北海道循環型社会形成推進基本計画 北海道廃棄物処理計画 北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画 北海道海岸漂着物対策推進計画 北海道生物多様性保全計画 北海道希少野生動植物種保護基本方針 北海道外来種対策基本方針 知床世界自然遺産地域管理計画 北海道湿原保全マスタープラン 第12次北海道鳥獣保護管理事業計画 北海道エゾシカ管理計画(第5期) 北海道ヒグマ管理計画 北海道アザラシ管理計画(第2期) 第2次北海道動物愛護管理推進計画	
	(3) 豊かで優れた自然・ 生物多様性の保全と その継承	A 豊かな自然の価値・恵 みの保全と次代への 継承	土地水対策の総合的 推進及び水資源保全の 推進	0201					国土利用計画(北海道計画) 北海道土地利用基本計画	
			森林資源の循環利用 の推進による林業及び 木材産業等の振興*	0701		△	○		北海道森林づくり基本計画	道有林基本計画 北海道特用林産振興方針
大規模自然災害対策 の推進*			0802		△	○		新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 北海道の川づくりビジョン		

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響						
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画		
(3)	豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	B 人と自然・生き物が共生する社会づくり	野生動物等の適正な管理	0302	・研修会、シンポジウムの延期等	△	○	◎北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	北海道生物多様性保全計画 北海道希少野生動物種保護基本方針 北海道アライグマ対策基本方針 北海道外来種対策基本方針 第3期知床世界自然遺産地域多利用型統合的の海域管理計画 北海道湿原保全マスタープラン 北海道野生動物保護管理指針 第12次北海道鳥獣保護管理事業計画 北海道エンシカ管理計画(第5期) 北海道ヒグマ管理計画 北海道アザラシ管理計画(第2期) 第2次北海道動物愛護管理推進計画 北海道アライグマ防除実施計画 北海道気候変動適応計画		
			鳥獣による農業被害防止対策の推進*	0606		△		◎第5期北海道農業・農村振興推進計画			
			エゾシカ森林被害対策の推進	0702		△	○	北海道森林づくり基本計画			
			海獣等による漁業被害対策の推進*	0703		△		○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)			
		(4)	環境への負荷が少ない持続可能な社会の構築	A 低炭素型ライフスタイルの促進や水素エネルギーの活用など地球環境保全の取組促進	地球温暖化対策の推進と環境に配慮する人づくり*	0303	・PRイベント、セミナーの中止等	△	○	◎北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	◎北海道地球温暖化対策推進計画 北海道気候変動適応計画 北海道地球環境保全行動指針 北海道環境教育等行動計画 北海道水素社会実現戦略ビジョン(改定版)
					環境・エネルギー産業の振興*	0512	・セミナー、道外展示会の延期等	△	○	◎北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画	第2期北海道環境産業振興戦略
				B 北海道らしい循環型社会の形成	循環型社会の形成	0304	・会議、事例報告・検討会の延期等	△	○	◎北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	北海道循環型社会形成推進基本計画 北海道廃棄物処理計画 エコランド北海道21プラン 第9期北海道分別収集促進計画 北海道気候変動適応計画
					交通安全対策の推進	2102		△		第10次北海道交通安全計画	
		(5)	道民生活の安全の確保と安心の向上	A 道民の命と暮らしを守る安全・安心な社会づくり	交通事故のないまちづくり	0305		△		第10次北海道交通安全計画	北海道飲酒運転の根絶に関する条例に基づく基本方針 北海道暴走族の根絶等に関する施策の総合的な推進を図るための基本方針
					治安対策の推進	2101		△		北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進方策 北海道青少年健全育成基本計画 第3次北海道男女平等参画基本計画	北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり指針 第3次北海道犯罪被害者等支援基本計画 第3次北海道配偶者暴力防止及び被害者保護等・支援に関する基本計画
					安全で安心な地域づくり	0306	・地域安全運動、交流会の中止・延期等	△		北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進方策	北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり指針 第3次北海道犯罪被害者等支援基本計画
					薬物乱用防止対策の推進	0408	・街頭啓発の延期、除去対策の規模縮小等				
安全・安心な教育環境づくり*	1102					△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱			
消費生活の安定と向上の推進	0307					△		第3次北海道消費生活基本計画			
生活衛生対策の推進	0409				・施設の立入検査の事業を一部中止						
食品衛生対策の推進*	0410				・監視や検査の一部中止、PRイベントの中止等						
B 豊かな食生活を実現する食の安全・安心の確保	高付加価値農業の推進*			0601	・研修会、セミナーの中止等	△	○	第4次北海道食の安全・安心基本計画 ◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道クリーン農業推進計画(第6期) 北海道有機農業推進計画(第3期) 第4次北海道食育推進計画		
	安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化*			0704		△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)			
	人々が互いに尊重しあう社会づくり			0308	人権が尊重される社会の実現			△北海道人権施策推進基本方針			
	アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上			0309	アイヌの人たちの生活向上に関する推進方策(第3次)						
(6)	安全・安心な生活の基礎となる防災体制の確立	A 防災体制の整備や防災教育による地域防災力の向上	総合的な危機対策の推進	0102	・地域防災ミーティング、訓練の延期等	△	○	◎北海道地域防災計画			
			安全・安心な教育環境づくり*	1102		△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱			
			防災危機管理対策の推進	2103		△	○	◎北海道地域防災計画			
			高齢者や障がいのある人等が安心して暮らせる社会の形成*	0406		△	○	北海道地域福祉支援計画	△北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画(第7期) 北海道障がい者基本計画(第2期) 北海道福祉のまちづくり指針 北海道ホームレス自立支援等実施計画 △北海道障がい福祉計画(第5期)		
		B 災害に強い地域づくりの推進	警戒避難体制の整備*	0103	・地域防災ミーティング、研修の延期等	△	○	◎北海道地域防災計画 北海道水防計画 北海道国民保護計画			
			原子力安全対策の推進	0104		△	○	◎北海道地域防災計画			

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響					
大項目 (分野)	中項目 (政策の柱)	小項目 (政策の方向性)	施策名	施策 番号	施策への影響	北海道 創生総 合戦略	北海道 強靱化 計画	特定分野別計画	施策別計画	
1 生活・ 安心	(7) 強靱な北海道 づくりとバック アップ機能の発 揮	A 大規模自然災害に対する北 海道自らの脆弱性の克服	警戒避難体制の整備*	0103	・防災訓練の中止等	△	○	◎北海道地域防災計画 北海道水防計画 北海道国民保護計画		
			社会資本整備等の推進*	0202		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画) 北海道の川づくりビジョン		
			大規模自然災害対策の推進*	0802		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針	海岸保全基本計画	
			道路交通ネットワークの形成*	0803		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 ◎北海道交通政策総合指針		
			住宅・建築物の耐震化の促進	0804		△	○	北海道住生活基本計画	北海道耐震改修促進計画	
			安全・安心な教育環境づくり*	1102		△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
			地域医療の確保*	0405		△	○	△北海道医療計画 ◎北海道病院事業改革推進プラン		
		B 被災リスクの最小化に向けた バックアップ機能の発揮	社会資本整備等の推進*	0202		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)		
			企業誘致の推進・集積の促進*	0509		△	○		○石狩湾新港地域土地利用計画	
			環境・エネルギー産業の振興*	0512	・セミナー、道外展示会の延期等	△	○	◎北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画	第2期北海道環境産業振興戦略	
			農業農村整備の推進*	0604		△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道農業農村整備推進方針	

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響				
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画
2 経済・産業	(1) 農林水産業の持続的な成長	A 潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり	高付加価値農業の推進*	0601	・プロモーション活動に係る報告会の中止等	△	○	第4次北海道食の安全・安心基本計画 ◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道クリーン農業推進計画(第7期) 北海道有機農業推進計画(第3期) 第4次北海道食育推進計画
			農業生産の振興	0602	・研修、セミナーの中止等	△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道果樹農業振興計画 北海道花き振興計画 第7次北海道酪農・肉用牛生産近代化計画 第9次北海道家畜改良増殖計画 北海道農業振興地域整備基本方針 北海道家畜排せつ物利用促進計画 第3期北海道獣医療提供体制整備計画 北海道スマート農業推進方針
			農業農村整備の推進*	0604		△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道農業農村整備推進方針
			農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化	0603		△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道農業経営基盤強化促進基本方針 北海道農地中間管理事業の推進に関する基本方針
			鳥獣による農業被害防止対策の推進*	0606				◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	
			農村活性化対策の推進	0605	・会議、研修の中止等	△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	北海道農業農村整備推進方針
			道営競馬の推進	0607				第2期北海道競馬推進プラン	
		B 水産物の安定的供給を担い地域を支える活力ある水産業・豊かな漁村づくり	安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化*	0704		△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	
			栽培漁業の推進や経営の安定化等による水産業の振興	0705		△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画 特定漁港漁場整備事業計画
			海獣等による漁業被害対策の推進*	0703		△		○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	
			水産業の担い手対策の推進	0706	・研修の延期等、就業支援フェアの延期	△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	
			森林資源の循環利用の推進による林業及び木材産業等の振興*	0701	・全国育樹祭の延期	△	○	北海道森林づくり基本計画	道有林基本計画 北海道特用林産振興方針
		C 林業・木材産業の振興を図り、資源の循環利用を進める森林づくり	木質バイオマスエネルギーの利用促進*	0707		△	○	北海道森林づくり基本計画	北海道森林吸収源対策推進計画
			林業の担い手対策の推進	0708		△		北海道森林づくり基本計画	北海道における林業労働力の確保促進に関する基本計画
			高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	0510	・ビジネスマッチングの中止等	△			
	(2) 本道の優位性を活かした力強い地域産業の創造	A 高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	健康長寿・医療関係産業の創造*	0511		△			
			食関連産業の振興*	0501	・プロモーション事業の延期等	△	○		
			食品衛生対策の推進*	0410	・PRイベントの中止等	△			
		B 地域資源を活かした食関連産業の振興	食関連産業の振興*	0501	・食クラスター地域フード塾の東京での研修を中止	△	○		
			安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化*	0704		△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	
			道産食品の販路拡大	0502	・商談会、物産展の中止等	△	○		
			企業誘致の推進・集積の促進*	0509		△	○		○石狩湾新港地域土地利用計画
		C 本道の立地優位性を活かした企業誘致の推進	健康長寿・医療関係産業の創造*	0511		△			
			工業用水の安定供給による企業立地環境の整備	1002			○	北海道企業局経営戦略	
			中小・小規模企業の振興	0506	・事業承継のニーズの掘り起こし、PR活動に遅れ。セミナーの延期等	△	○	○北海道小規模企業振興方針	
	(3) 中小・小規模企業の振興や地域商業の活力再生	A 地域の経済・雇用を支える中小・小規模企業の振興	0506		△	○	○北海道小規模企業振興方針		
		B 住民の暮らしを支える地域商業の活性化	0507	・せり人研修の一部中止	△	○	○北海道地域商業活性化方針		
		C 地域の安全・安心に欠かせない建設業の振興	0805		△	○	北海道建設産業支援プラン2018		
	(4) 新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	A 健康長寿・医療関連産業の創造	健康長寿・医療関係産業の創造*	0511		△			
			科学技術の振興*	0513		△		○北海道科学技術振興計画	
			北海道公立大学法人札幌医科大学への運営支援*	0101	・附属病院改修工事の一部延期				北海道公立大学法人札幌医科大学中期目標
		B 新エネルギーの開発・活用促進や環境・エネルギー産業の創造	地球温暖化対策の推進と環境に配慮する人づくり*	0303	・水素・燃料電池普及キャラバンの中止	△	○	◎北海道環境基本計画[第2次計画]改定版	◎北海道地球温暖化対策推進計画 北海道気候変動適応計画 北海道地球環境保全行動指針 北海道環境教育等行動計画 北海道水素社会実現戦略ビジョン(改定版)
			環境・エネルギー産業の振興*	0512	・セミナー、道外展示会の延期等	△	○	◎北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画	第2期北海道環境産業振興戦略
			木質バイオマスエネルギーの利用促進*	0707		△	○	北海道森林づくり基本計画	北海道森林吸収源対策推進計画
			水力発電によるエネルギーの安定供給への寄与	1001		△		北海道企業局経営戦略	
		C 本道の活性化に役立つ科学技術の振興	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	0203			○	地方独立行政法人北海道立総合研究機構第三期中期目標 ○北海道科学技術振興計画	
			科学技術の振興*	0513		△		○北海道科学技術振興計画	
						△		○北海道科学技術振興計画	

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響				
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画
2 経済・産業	(5) 海外の成長力を取り込んだ経済の持続的発展	A アジアなど海外への北海道産食品の輸出拡大	総合交通ネットワークの形成 [※]	0204	・国際線の運休	△	○	◎北海道交通政策総合指針	北海道航空ネットワークビジョン 北極海航路の利活用に向けた方針
			道産食品の輸出拡大	0503	・東京オリパラ関連、研修、PR事業の延期等	△	○	○北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅱ期>	
			高付加価値農業の推進 [※]	0601	・プロモーション活動に係る報告会の中止等	△	○	◎第5期北海道農業・農村振興推進計画	
		B 海外展開によるビジネス創出と海外からの投資の促進	安全・安心な水産物の安定供給と競争力強化 [※]	0704		△	○	○北海道水産業・漁村振興推進計画(第4期)	
			総合交通ネットワークの形成 [※]	0204	・国際線の運休、研究会の開催中止	△	○	◎北海道交通政策総合指針	北海道航空ネットワークビジョン
			世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ASEAN、東アジアほか)	0508	・海外での行動制限、渡航制限	△		△北海道グローバル戦略	
	(6) 多彩な地域資源を活かした世界が憧れる観光立国北海道の更なる推進	A 食や自然環境など豊富な資源を活かした滞在交流型の観光地づくり	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ロシアほか)	0205	・対面での交流事業の中止等	△		△北海道グローバル戦略	北海道・ロシア地域間交流推進方針
			滞在交流型観光地づくりの推進	0504	・ワークショップ、プロモーションの延期等	△	○	◎北海道観光のくにつくり行動計画	◎北海道アウトドア活動振興推進計画
			総合交通ネットワークの形成 [※]	0204	・国際線の運休	△	○	◎北海道交通政策総合指針	北海道航空ネットワークビジョン
		B 国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大	国際会議等の誘致推進	0206	・渡航制限による関係事業の中止等	△		△北海道グローバル戦略	
			誘客活動の推進	0505	・プロモーション活動、コンベンションの中止等	△	○	◎北海道観光のくにつくり行動計画	◎北海道アウトドア活動振興推進計画
			総合交通ネットワークの形成 [※]	0204	・海外船社訪問やキーパーソン招聘事業は未実施	△	○	◎北海道交通政策総合指針	北海道航空ネットワークビジョン
	(7) 良質で安定的な雇用の場づくりと産業人材の育成・確保	A 雇用の受け皿づくりと産業人材の育成・確保	雇用受け皿づくり	0515		△		○北海道雇用・人材対策基本計画	
			産業人材の育成	0518		△		○北海道職業能力開発計画(第10次) 北海道総合教育大綱	
			多様な働き手の就業促進 [※]	0516	・就業支援のセミナー、説明会の延期等	△		○北海道雇用・人材対策基本計画	
		B 多様な働き手の就業支援と就業環境の整備	就業環境の整備 [※]	0514	・フォーラム、セミナーの中止	△		○北海道雇用・人材対策基本計画	

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響					
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画	
3 人・地域	(1) 協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築	A 地域で互いに支え合うまちづくりの推進	地域政策の推進*	0207	・セミナー、イベントの延期等	△	○	△青函圏交流・連携ビジョン △北海道離島振興計画 △半島振興計画(渡島地域・積丹地域) △北海道山村振興基本方針 △北海道過疎地域自立促進方針 特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する北海道計画 平成30年北海道胆振東部地震災害からの復旧・復興方針 ◎北海道自転車利活用推進計画	△北海道過疎地域自立促進計画	
			総合交通ネットワークの形成*	0204		△	○	◎北海道交通政策総合指針	北海道航空ネットワークビジョン	
			市民活動の促進	0310					△北海道協働推進基本指針	
			北国らしい個性豊かで活力のある住まい・まちづくりの推進*	0801		△	○	北海道住生活基本計画 北海道都市計画マスタープラン 北海道景観計画 「北の住まいるタウン」の基本的な考え方 北海道みどりの基本方針	北海道景観形成ビジョン 空き家等対策に関する取組方針 道営住宅整備活用方針 北海道高齢者居住安定確保計画 北海道住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画	
		B 居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進	集落対策の推進	0208	・研究会等の開催方法の変更	△		△北海道離島振興計画 △半島振興計画(渡島地域・積丹地域) △北海道山村振興基本方針 △北海道過疎地域自立促進方針 特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する北海道計画	△北海道過疎地域自立促進計画	
			移住・定住の推進*	0209	・移住相談・各種イベントのオンライン開催	△				
			産業人材の確保	0517	・セミナーのオンライン開催など事業手法の変更	△		○北海道雇用・人材対策基本計画 ○北海道職業能力開発計画(第10次)		
		C 地域の可能性を広げるICTの活用	ICTの利活用の推進	0210	・セミナーの中止等	△	○	◎北海道ICT利活用推進計画		
			安全・安心な教育環境づくり*	1102		△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
		(2) 北海道の未来を拓く人材の育成	A ふるさとへの誇りと愛着を育み、これからの北海道を担う人づくり	確かな学力を育む教育の推進	1101	・各種会議・研修会の延期等	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱	北海道子どもの読書活動推進計画
	心身の健やかな成長を促す教育の推進			1103	・大会の中止、研修会の中止等	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
	幼児教育・子育て支援の充実			1104		△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱 北海道幼児教育振興基本方針		
	特別支援教育の推進			1105	・教員免許法に基づく認定講習の中止	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱	特別支援教育に関する基本方針	
	キャリア教育の推進			1106	・コロナの対応を踏まえたインターンシップの実施	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
	生涯学習の推進			1107	・道民カレッジ開講講座の中止等	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱	第3次北海道生涯学習推進基本構想	
	私立学校等への支援*			0105		△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
	B グローバル化に対応した世界で活躍できる多様な人材の育成		グローバル人材等の育成	0211	・留学生の募集中止、報告会の延期等	△		北海道総合教育大綱		
			国際理解教育の充実	1108	・グローバル人材育成キャンプ、交換留学の中止等	△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
			地域のグローバル化に向けた環境整備等*	0212	・渡航制限による関連事業の中止等	△		△北海道グローバル戦略		
	C 次代の社会を担う子ども・青少年が健全に育成される環境づくり		私立学校等への支援*	0105		△	○	北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
			いじめ防止対策の推進	0213				北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
			豊かな人間性と社会性を育む教育の推進	1109		△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱	北海道子どもの読書活動推進計画	
	(3) 高齢者や障がいのある方々、女性が活躍できる社会づくり	A 意欲と希望のある高齢者や障がいのある方々の活躍促進	高齢者や障がいのある人等の社会参加の促進	0411	・セミナーの開催方法の変更等	△		北海道地域福祉支援計画	△北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画(第7期) 北海道障がい者基本計画(第2期) 北海道福祉のまちづくり指針 △北海道障がい福祉計画(第5期)	
			多様な人材の就業促進*	0516	・就業支援のセミナー、説明会の延期等	△		○北海道雇用・人材対策基本計画		
		B 社会のあらゆる分野で女性の力が発揮できる環境づくり	男女平等参画社会の実現	0312		△		第3次北海道男女平等参画基本計画	第4次北海道配偶者暴力防止、被害者保護及び支援等に関する基本計画	
			多様な人材の就業促進*	0516	・潜在人材掘り起こし推進事業の延期等	△		○北海道雇用・人材対策基本計画		
	(4) ふるさととの歴史・文化の発信と継承	A 北海道独自の歴史・文化の発信と次代への継承	アイヌ文化の振興	0313	・ウポポイの開業延期に伴う、PRイベント等の関連事業が一部中止	△		アイヌ文化の振興等を図るための施策に関する基本計画		
			教育分野における文化・芸術活動の振興*	1110		△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱		
			北海道独自の歴史・文化の発信と継承	0314	・博物館の臨時休館、イベントの中止等	△		北海道文化振興指針 北海道総合教育大綱		

(注)色つきが、道の施策とそれに関連する特定分野別計画等のいずれにも新型コロナウイルス感染症の影響があるもの

◎:計画を見直す ○:見直さないが別の手法で対応 △:見直しを検討中

北海道総合計画			施策(基本評価の対象施策)		新型コロナウイルス感染症の影響								
大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	施策名	施策番号	施策への影響	北海道創生総合戦略	北海道強靱化計画	特定分野別計画	施策別計画				
3 人・地域	(4)	ふるさとの歴史・文化の発信と継承	B 先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開	北海道150年事業の推進(平成30年度(2018年度)で終了)	0214		△						
				赤れんが庁舎の利用促進	0106		○	重要文化財北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)保存活用計画					
				地域における文化・芸術活動の振興*	0315	・公演の中止等	△		北海道文化振興指針				
			C 生活に潤いと豊かさをもたらす芸術文化の振興	教育分野における文化・芸術活動の振興*	1110		△		北海道教育推進計画 北海道総合教育大綱				
				地域における文化・芸術活動の振興*	0315	・公演の中止等	△		北海道文化振興指針				
		(5)	世界に飛躍するスポーツ王国北海道の実現	A 地域スポーツ活動の推進と環境の充実	地域スポーツ活動の推進と環境の充実	0316			○	第2期北海道スポーツ推進計画 北海道総合教育大綱			
	B 世界の舞台で活躍するトップアスリートの育成			世界で活躍するトップアスリートの育成	0317	・東京オリパラ、国体関連事業の延期等	△	○	北海道みどりの基本方針				
	(6)	連携・協働・交流による未来に向けた地域づくり	A 個性と魅力を生かし様々な連携で支え合う地域づくり	市町村自治の振興	0215	・会議の延期等	△			道から市町村への事務・権限移譲方針			
					地方分権の推進	0216				北海道道州制特別区域計画			
					地域政策の推進*	0207	・セミナー、イベントの延期、開催方法の変更等	△	○	△青函圏交流・連携ビジョン △北海道離島振興計画 △半島振興計画(渡島地域・積丹地域) △北海道山村振興基本方針 △北海道過疎地域自立促進方針 特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する北海道計画 平成30年北海道胆振東部地震災害からの復旧・復興方針 ◎北海道自転車利活用推進計画	△北海道過疎地域自立促進計画		
					移住・定住の推進*	0209	・移住相談・各種イベントのオンライン開催	△					
				B 国際交流と多文化共生の推進	地域のグローバル化に向けた環境整備等*	0212	・渡航制限による関連事業の中止等	△		△北海道グローバル戦略			
				C 北方領土の早期返還と隣接地域の振興	北方領土復帰対策等の推進	0107	・北方墓参を含む四島交流等事業の中止 ・北方領土上空慰霊の実施 ・インターネットやデジタルメディアを活用した啓発活動の実施			第8期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画			
			(7)	持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	A 産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備	社会資本整備等の推進*	0202		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)		
							大規模自然災害対策の推進*	0802		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針	海岸保全基本計画
							下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	0807		△	○	全道みな下水道構想IV	
						都市公園の整備・維持管理・更新の推進*	0806		△	○	北海道みどりの基本方針		
		B 連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成			総合交通ネットワークの形成*	0204	・国際線の運休	△	○	◎北海道交通政策総合指針			
					道路交通ネットワークの形成*	0803		△	○	新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針	北海道無電柱化推進計画		